

事例 40 屋久島世界自然遺産登録 30 周年記念シンポジウム (九州森林管理局 屋久島森林管理署・屋久島森林生態系保全センター)



- ・ 鹿児島県熊毛郡屋久島町 屋久島離島開発総合センター
- ・ (左) シンポジウムの様子 (令和5(2023)年11月)
- ・ (右) 木工教室の様子 (令和5(2023)年11月)

令和5(2023)年12月11日に屋久島が世界自然遺産登録30周年を迎えることを記念して、11月25日に屋久島世界自然遺産登録30周年記念シンポジウムが開催されました。シンポジウムには、島内外から総勢約400人が参加し、トークセッションや楽器の演奏等が行われました。

これにあわせ、屋久島の森林面積の約8割を占める国有林を管轄する屋久島森林管理署では、間伐材を活用したキーホルダーやコースター、屋久杉の箸の工作を体験できる木工教室を開催しました。また、屋久島森林生態系保全センターでは、縄文杉などの3D画像コーナーの設置や屋久杉の巨樹・著名木47本の写真パネルの展示により、ゲーム感覚で屋久島の雄大な自然を子どもから大人まで楽しめるイベントを開催しました。

今後も関係機関等と連携を図りながら、世界自然遺産である屋久島の森林を保全し、貴重な森林生態系の維持に努めていきます。